

地方創生の取り組み

社会貢献活動の取り組み

当社は、東日本大震災発生以降、社内組織に「社会貢献室」を設置し、継続的に被災地・過疎地区での支援活動を実施しています。

更に、より地域に密着した支援活動を行うため岩手県奥州市に「特定非営利活動法人 I T工房ひのき」を2012年11月に設置してICTの活用による支援活動を展開しています。また、これまでに培った災害支援の経験を活かし、近年多発する自然災害で被災された地域・被災者の方々へのボランティア活動や過疎地区での里山保全活動、イベント支援活動など、活動の範囲を広げ社会貢献活動を行っています。

【九州北部豪雨災害】災害支援活動と義援金寄付

2017年7月に発生した九州北部豪雨災害に対し、これまで培ってきた災害支援の経験を活かし、福岡県朝倉市と大分県日田市のボランティアセンターを通して、住宅の玄関に堆積した泥だし、側溝の泥かき出し、土嚢袋の積み上げ、散乱している木やゴミの清掃などの災害ボランティア活動を行いました。さらに人的支援の他に、被害を受けた被災地の早期復旧・復興にお役にいただくため、福岡県朝倉市と大分県日田市に対し義援金を寄付しました。



災害支援活動の様子

【熊本地震】災害支援活動と義援金寄付

2016年4月に発生した熊本地震に対し、復旧支援ボランティア活動及び、被災された方々の罹災証明書発行などの受付窓口支援に力を入れました。

熊本市から、これまでの当社の支援に対して、感謝状をいただきました。



熊本市より感謝状授与

【福島県耶麻群西会津町】「富士ソフト水仙ロード」命名

西会津町の新郷富士地域は、65歳以上のお年寄りが人口の半分を占める限界集落です。当社では毎年継続して山道整備や美化活動支援などのボランティア活動を実施しております。当社と地元住民との取り組みについて、地方創生につながる活動であると評価され、この度、西会津町のご厚意で新郷富士地区の集落をつなぐ町道を「富士ソフト水仙ロード」と名前をつけていただきました。



富士ソフト水仙ロードの看板

【岩手県大船渡市】「テレワークセンター」設置と雇用創出

東日本大震災により甚大な被害にあった大船渡市の地方創生に貢献するため、2015年10月に大船渡テレワークセンターを設置しました。テレワークセンターは、津波で被災した公営住宅の1F部分を利活用し、地元密着型の快適な作業環境となっています。大船渡テレワークセンターでは、首都圏の仕事を地方で行う仕組み作りや、地元雇用を行いIT技術者の育成を行うなど、地方創生に向けた積極的な産業創出、地元雇用に取り組んでいます。



大船渡テレワークセンターの様子

【岩手県下閉伊郡田野畑村】ICT基盤整備・開通

岩手県庁を通じて、田野畑村より当社IT技術者派遣の要請を受け、2015年2月より社員2名を田野畑村役場に派遣しています。2名の社員は、当社で培った技術力を最大限に発揮して、田野畑村のICT化に携わっています。田野畑村のICT活用による「新しいまちづくり」に寄与するため活躍しています。



田野畑村役場での様子

< 2016年8月～2017年8月のボランティア活動 >

- 福岡県朝倉市での災害復旧支援ボランティア(1回 延べ3日)
- 大分県日田市の災害復旧支援ボランティア(1回 延べ1日)
- 岩手県での災害復旧支援、イベント支援ボランティア(4回 延べ10日)
- 福島県での雪かき支援、里山保全、美化活動、イベント支援ボランティア(7回 延べ13日)
- 神奈川県横浜市でのユニセフ街頭募金活動支援ボランティア(1回 延べ1日)
- 本社オフィスでの企業集団献血ボランティア(1回 延べ1日)
- 秋葉原オフィスでの大船渡・西会津企業マルシェ支援ボランティア(1回 延べ1日)



IT イベント支援の様子

ボランティア実施件数

16 件

ボランティア実施日数

30 日